



和食文化ネットワーク__北海道（2021 年 5 月 21 日号）



近年、「飽食の時代」、「食の西欧化」という言葉をしばしば耳にしますが、確かに自身の食生活を振り返ると一汁三菜の食事を摂る機会が減っていることを自覚します。健康第一をモットーに、お味噌汁に野菜を沢山入れたりと可能な限りで日本型食生活を実践したいと思っております。

さて、今回は文化に関する世論調査の結果について・和食会議 健康に良い「食」とは？の 2 項目をご紹介します。和食会議は参加申込締切がございますのでご注意ください。

【目次】

1. 文化庁 文化に関する世論調査の結果について
2. 和食会議 和食と健康 2021 初夏 健康に良い「食」とは？

1. 文化庁 文化に関する世論調査の結果について（令和 2 年度調査）

文化庁は、文化に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とするとして、毎年調査を行っています。

この調査には、「郷土料理などの地域の食文化の継承・保存、体験機会の充実」など食文化に係る多くの質問があります。

この調査結果では、「Q20：どのようなジャンルを日本の文化芸術の魅力として諸外国に発信すべき」に対し、「伝統芸能」、「食文化」と回答した人の割合が、それぞれ 43.5%と最も高い結果となっています。

https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/pdf/93040901_01.pdf
[f](#)

2. 和食会議 和食と健康 2021 初夏 健康に良い「食」とは？

戦後、わが国では「食」の西欧化が進んでいます。

その間に、平均寿命は延長し世界でも有数の長寿国となった半面、糖尿病などの生活習慣病が著しく増加し、平均寿命と健康寿命の間には約 10 年の開きがあります。

和食会議では、健康寿命を延伸するための「食」とはいったいどのようなものなのか、最新の研究内容を報告します。

開催日時：2021 年 6 月 20 日（日） 14:00～16:00（開場 13:45）

会場：オンライン（zoom のウェビナー）

- ・北海道農政事務所メールマガジン

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

- ・本省メールマガジン

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>